



第2次 大分市農林水産業 振興基本計画

人を育む ものが輝く 地域が活きる 農林水産業の実現

大分市

令和4年3月

はじめに

本市は、緑の山々、青い海や清流などの自然条件に恵まれ、海岸部から山間部の広範囲にわたり、地域の特性を生かした農林水産業が展開されています。

農林水産業は、「食」の安定供給はもとより、自然環境の保全、良好な景観の形成、伝統文化の継承など様々な多面的機能を有しており、市民が生活するうえで重要な役割を果たしています。

近年は、人口減少社会の到来、異常気象による自然災害への対応、さらには、新型コロナウイルス感染症拡大による経済活動への影響など、農林水産業を取り巻く情勢は、ますます厳しさを増しております。

このようなことから、農業、林業、水産業の総合的な振興を図るための基本指針として、平成28年に策定した「大分市農林水産業振興基本計画」を検証するとともに現在の諸課題に対応した見直しを行い、「第2次大分市農林水産業振興基本計画」を策定いたしました。

本計画では、農林水産業を基幹産業として、今後も持続的に発展させるため、「人を育む ものが輝く 地域が活きる農林水産業の実現」を目標像に掲げ、「将来の農林水産業を支える人づくり」「信頼され魅力あふれるものづくり」「特性を生かした活力ある地域づくり」という3つの基本視点から施策を展開していくこととしております。

また、農林水産物産出額や農林水産業者の所得向上など、農林水産業を産業として発展させる「攻めの施策」と、農山漁村における地域資源や安全で快適な生活を守る「守りの施策」を両輪として、農林水産業の活性化と次世代への継承のため、特に重点的に推進する項目や数値目標を定め各種施策を講じてまいります。

本計画の推進にあたっては、農林水産業者をはじめ、消費者、関係機関、関係団体、企業、NPO法人・ボランティア団体などと協働・連携した取組を進めてまいりますので、市民の皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

結びに、本計画の策定に、ご尽力を賜りました第2次大分市農林水産業振興基本計画策定委員会の委員の皆様をはじめ、貴重なご意見、ご提言をお寄せいただきました市民の皆様にご心から感謝を申し上げます。

令和4年3月



大分市長 佐藤 樹一郎

目 次

I 農林水産業振興基本計画とは	1
1 計画策定の趣旨	2
2 計画期間	3
3 計画の位置付け	3
II 前計画の検証	5
III 農林水産業を取り巻く情勢	9
IV 本市農林水産業の概要及び現状と課題	11
V 計画の基本的視点	19
1 農林水産業を支える3つの視点	20
2 計画の目標像	20
3 第2次大分市農林水産業振興基本計画とSDGsの関係表	21
VI 施策の体系	23
VII 基本方針	27
1 将来の農林水産業を支える人づくり	28
2 信頼され魅力あふれるものづくり	38
3 特性を生かした活力ある地域づくり	50
VIII 計画の推進	59
1 推進体制	60
2 関係主体の役割	60
3 進行管理	61
資料編	63
1 意向調査結果	64
2 計画の策定経過	88
3 第2次大分市農林水産業振興基本計画策定委員会設置要綱	89
4 第2次大分市農林水産業振興基本計画策定委員名簿	91
5 用語解説	92